

評価報告概要表

全体を通して(※このホームの優れている点、独自に工夫している点など)	
鹿児島市郡山町のゆったりとした広い敷地の中に、設けられている。建物の四方は、光をさえぎる物もなく、居室の窓や天窓から自然の光が入り込み、窓から見える遠くの山、近くの田畑が絵画のように美しい風景である。ホームの玄関、居間等には、地域の方々が持ってきて下さる四季を感じられる草花が、策などにアイデア豊かにいけられている。ホーム内には、入居者の描いた絵画、習字、共同制作の貼り絵、ちぎり絵などが飾られ、趣味活動の活発さがうかがえる。毎月第三土曜日には、「みんなで作ろう会」を催し、地域の方々との交流を積極的に行っている。入居者、職員地域の方々の暖かな気持ちが感じられる「あったかハウス」の名前どおりの雰囲気であり、入居者の明るく、生き生きとした対応が印象的であった。	
分野	特記事項(※優先順位の高い要改善点について)
I	要改善点は、特になし。 (現状の維持、そして更なる充実が期待される。)
運営理念	
II	要改善点は、特になし。 (現状の維持、そして更なる充実が期待される。)
生活空間づくり	
III	入浴時間帯は、職員のローテーションなど困難な面もあるが、入居者の長年の生活習慣や現在の希望を大切にしたい自由な時間の入浴は、グループホームの到達目標として、常に意識して望んで欲しい。 定期健康診断を行った後、検査結果を保管し、またその結果で薬の処方や変更があった場合は、副作用を把握して、ケアプランに発展させていくことが望ましい。
ケアサービス	
IV	市町村との関わりは、グループホームの事業の推進にとって重要である。日頃から連絡を密に取り、グループホームの実状やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築いて行くことが望ましい。個別のグループホームの働きかけに止まらず郡山地区のグループホームと協力しての働きかけなど、一歩進めていかれることを期待したい。
運営体制	

分野・領域		項目数	「できている」項目数
		外部評価	
Ⅰ 運営理念			
①	運営理念	4項目	4
Ⅱ 生活空間づくり			
②	家庭的な生活環境づくり	4項目	4
③	心身の状態に合わせた生活空間づくり	6項目	6
Ⅲ ケアサービス			
④	ケアマネジメント	7項目	7
⑤	介護の基本の実行	8項目	8
⑥	日常生活行為の支援	10項目	9
⑦	生活支援	2項目	2
⑧	医療・健康支援	9項目	8
⑨	地域生活	1項目	1
⑩	家族との交流支援	1項目	1
Ⅳ 運営体制			
⑪	内部の運営体制	10項目	10
⑫	情報・相談・苦情	2項目	2
⑬	ホームと家族との交流	3項目	3
⑭	ホームと地域との交流	4項目	3